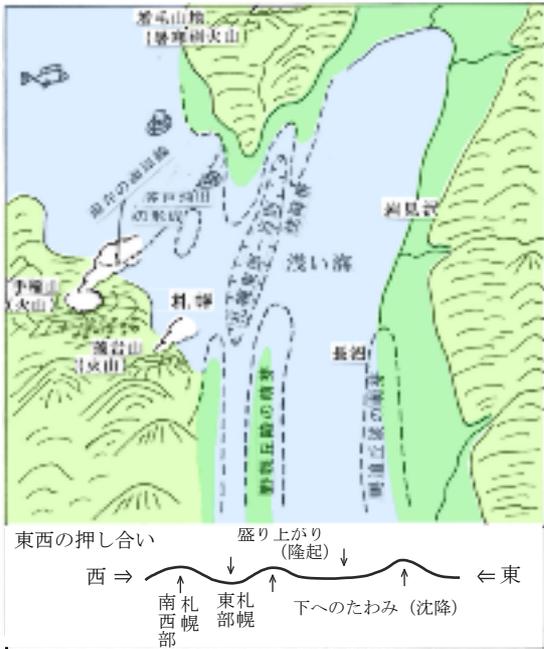
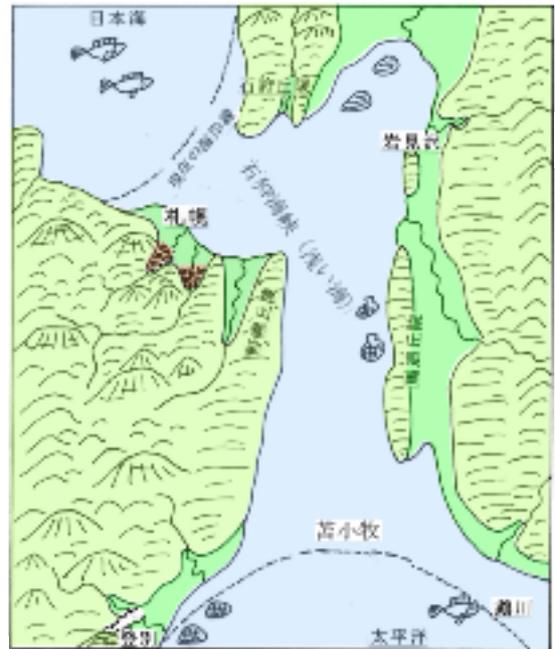


② 200万年前（東西の押し合い進行）



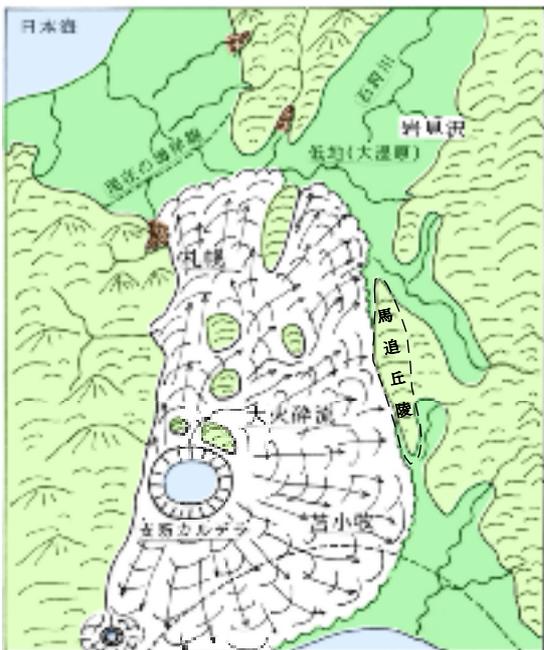
東西からのプレートの押し合いが活発化し、札幌付近でも地層に大きなしわができました。特に札幌東部～当別は大きく下がるしわにあたり、現在も下がり続けています。

③ 13万年前（石狩海峡）



北極・南極の氷の増減による海面の上昇と下降が繰り返されました。13万年前ころは海面が高く、石狩市から苫小牧市まで海が続いていました。

④ 4万年前（大火砕流）



苫小牧北西で巨大噴火が起き、大湿原となっていた石狩低地帯の中～南部は火砕流で埋めつくされました。これにより石狩川の流路が太平洋から日本海へ移ったとされます。

⑤ 6,000年前（縄文時代の温暖化）



6,000年前ころには海面は今より3mほど高く、札幌北部は内湾となりました。

このあと、海水面が下がって現在の地形になったんだよ

